研究開発提案内容チェックシート

（希少難治性疾患の克服に結びつく病態解明研究用）

研究開発提案内容について、ご確認ください（該当する場合は、□を■に変更してください）。

|  |
| --- |
| 【事業の目的との適合性】 |
| □ | 対象疾患は、希少難治性疾患である。 |
| □ | 対象疾患は、「がん」、「生活習慣病」、「精神疾患」等、他の事業において組織的な研究の対象となっている疾患ではない。 |

|  |
| --- |
| 【応募条件、採択条件等への適合性】 |
| □ | 研究開発費及び実施予定期間は、公募要領に定められた範囲内である。 |
| □ | 生命倫理、安全対策に対する法令等を遵守した計画である。 |
| □ | 今後、臨床応用される事を目的とした基礎的研究を行う課題である。 |

|  |
| --- |
| 【公募枠毎に特化した応募条件、採択条件等への適合性】 |
| □ | **1-1　若手研究開発代表者による希少難治性疾患の独創的な病態解明研究****若手研究者が研究開発代表者となる課題を対象とする課題に応募する。** |
| □ | 研究開発代表者は平成30年4月1日の時点において、年齢が男性の場合は満40歳未満者（昭和53年4月2日以降に生まれた者）、女性の場合は満43歳未満の者（昭和50年4月2日以降に生まれた者）である |
| □ | 博士号取得後8年未満の者である。（学位証明書の添付が必須） |
| □ | 過去に産前産後休業・育児休業を取得しその日数を条件に加算し提案する。（必要な証明書類の添付が必須） |
| □ | **1-2　希少難治性疾患の病態解明研究に応募する。** |
| □ | 提案内容は、研究期間終了後に「画期的な医薬品医療機器等の実用化に関する研究」 もしくは「診療に直結するエビデンス創出研究」につながる成果が得られることを目指す病態解明研究である。 |

|  |
| --- |
| 【その他】 |
| □ | 提出書類の右上に「機密性2情報」と明記されている |
| □ | 提案者は、公募要領の内容を十分に理解しており、公募要領に記載された責務等を果たすことを宣言する。 |